

東口再開発：FUKUSHIMA EGGでは、こんな使い方が可能になります

私たちはここに“ハコ”をつくるのではなく、さまざまな“シーン”(場面)をつくりたいと考えています。市議会や市民の皆さんからの意見などを基に、さまざまな“シーン”をイメージしました。(具体的な計画内容は現在検討を進めています。)

▼音楽に高揚する ▼ユニークなイベントにファンが集う ▼スポーツで盛り上がる ▼ふくしまの食にワイガヤする ▼最新の映像技術などを用いた発表会やイベントを体験する ▼自動車の販売会や絵画の展示会で新しいモノに触れる ▼ふくしまや日本・世界の名産に出会う ▼講演会やセミナーなどで参加者同士の交流が生まれ深まる ▼ふらっと立ち寄ってのんびりする／開放的な空間で憩う ▼オープンカフェでくつろぐ ▼異なる業種・価値観の人々が交わる ▼3分割されたホールで催事・会議・展示会が同時に開かれる
(詳細・カラー版は以下のQRコードなどから市ホームページをご覧ください。)



＜“音楽に高揚する”イメージ＞



＜“開放的な空間で憩う”イメージ＞



＜“ふくしまの食にワイガヤする”イメージ＞



＜“ふくしまや日本・世界の名産に出会う”イメージ＞

○広場越しに見たホール(市施設)の空間イメージ

ホール(奥)の仕切りを開放して、大屋根広場(手前側)と一体に活用しているイメージイラストです。



＜休日イメージ＞



＜イベント開催時のイメージ＞

こうした多様なシーンの実現のため、市と再開発組合は一緒になって施設の見直し設計や管理・運営面での検討を進めてまいります。



詳細や
カラーのイメージ
写真はこれから
(特設ホームページ)

■問／市街地整備課
☎525-3763